

特定施設設置~~（使用、変更）~~届出書

川崎市長殿

〇〇年〇〇月〇〇日

実際に提出する日付を記入
郵送の場合は投函日

210-0004

川崎市川崎区宮本町1番地

川崎産業株式会社

届出者

代表取締役 甲乙 丙丁

押印不要

氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名

ダイオキシン類対策特別措置法~~第13条第1項（第13条第1項又は第2項、第14条第1項）~~の規定により、特定施設について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称	川崎産業株式会社 川崎工場	※整理番号	
工場又は事業場の所在地	川崎市川崎区×町一丁目1番1号	※受理年月日	年 月 日
特定施設の種 類	5 廃棄物焼却炉 15-イ 廃ガス洗浄施設	※施設番号	
△ 特定施設の構造	大気基準適用施設にあっては別紙1、水質基準対象施設にあっては別紙4のとおり。	※審査結果	
△特定施設の使用の方法	大気基準適用施設にあっては別紙2、水質基準対象施設にあっては別紙5のとおり。	※備考	
△発生ガス又は汚水若しくは廃液の処理の方法	大気基準適用施設にあっては別紙3、水質基準対象施設にあっては別紙6のとおり。		

- 備考 1 特定施設の種類の欄には、大気基準適用施設にあってはダイオキシン類対策特別措置法施行令別表第1、水質基準対象施設にあっては同令別表第2に掲げる号番号及び名称を記載すること。
- 2 △印の欄の記載については、別紙によることとし、かつ、できる限り、図面、表等を利用すること。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 変更届出の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させること。
- 5 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

※様式は任意です

変更概要

施設の老朽化に伴い 1 号炉の集塵機を電気集塵機からバグフィルターに更新する。これにより、ばいじんの捕集効率が○%から○%に向上する。

また、排水処理施設 1 について、BODの除去を目的として砂ろ過の前に活性汚泥法による処理を追加する。

特定施設（大気基準適用施設）の構造

工場又は事業場における施設番号		1 号 炉	
特定施設号番号及び名称		5 廃棄物焼却炉	
型 式		〇〇〇〇〇型 (〇〇社製)	
施設の設置場所		別添 3 のとおり	
設 置 年 月 日		〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日	年 月 日
工 事 着 手 予 定 年 月 日		年 月 日	年 月 日
工 事 完 成 予 定 年 月 日		年 月 日	年 月 日
使 用 開 始 予 定 年 月 日		年 月 日	年 月 日
規 模	原料の処理能力 (t / h)		
	変圧器の定格容量(K V A)		
	炉 の 容 量 (t)		
	焼 却 能 力 (kg / h)	8 0 0 0	
	火 床 面 積 (m ²)	3 4	
その他参考と なるべき事項			

- 備考 1 設置届出の場合には工事着手予定年月日、工事完成予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、工事着手予定年月日、工事完成予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。
- 2 規模の欄には、令別表第 1 に掲げる施設に係る項目について記載すること。
- 3 特定施設の構造図とその主要寸法を記入した概要図を添付のこと。

特定施設（大気基準適用施設）の使用の方法

工場又は事業場における施設番号		1 号 炉	
使用状況	1 日当たりの使用時間 及び月使用日数等	0 時～ 24 時 30 日／月	時～ 時 日／月
	季節変動	なし	
原料及び 燃料 (ダイオキシ ン類の発生 に影響のあ るものに限 る。)	種 類	紙類などの廃棄物 (詳細は別添6のとおり)	
	使 用 割 合	別添6のとおり	
	原料又は燃料中の塩素 分の成分割合 (%)	別添6のとおり	
	1 日 の 使 用 量	150 t	
排 出 ガ ス 量 (m ³ /h)		最大 15,000 通常 14,000	最大 通常
排 出 ガ ス 温 度 (℃)		50～120	
排出ガス中の酸素濃度 (%)		6.0	
排出ガス中のダイオキシ ン類の濃度 (ng-TEQ/m ³ N)		最大 0.1 通常 0.05	最大 通常
その他参考と なるべき事項			

- 備考 1 廃棄物焼却炉にあっては、種類の欄には、汚泥、廃プラスチック類、紙くず、木くずその他の廃棄物の種類を、使用割合の欄には、廃棄物の種類ごとの焼却割合を記載すること。
- 2 排出ガス量については、温度が零度であって圧力が1気圧の状態（以下「標準状態」という。）における量に、排出ガス中のダイオキシンの濃度については、標準状態における排出ガス1立方メートル中の量に、それぞれ換算したものとする。
- 3 ダイオキシンの濃度は、乾きガス中の濃度とすること。
- 4 「その他参考となるべき事項」の欄には、排出ガスの排出状況に著しい変動のある施設についての一工程中の排出ガス量の変動の状況を記載のこと。

発生ガスの処理の方法

工場又は事業場における施設番号	(変更前) 排出ガス処理装置 1	(変更後) 排出ガス処理装置 1
名称及び型式	電気集塵機 1 〇〇型 (〇〇社製) 湿式スクラバー 1 〇〇型 (〇〇社製)	バグフィルター 1 〇〇型 (〇〇社製) 湿式スクラバー 1 〇〇型 (〇〇社製)
発生ガスの処理の内容	電気集塵機によりばいじんを除去し、湿式スクラバーにより発生ガスを洗浄する。	バグフィルターによりばいじんを除去し、湿式スクラバーにより発生ガスを洗浄する。
処理の系統	焼却炉→電気集塵機 →スクラバー→中和→排水 (別添 4 のとおり)	焼却炉→バグフィルター →スクラバー→中和→排水 (別添 4 のとおり)
施設の設置場所	別添 3 のとおり	別添 3 のとおり
設 置 年 月 日	〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日	年 月 日
工 事 着 手 予 定 年 月 日	年 月 日	〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日
工 事 完 成 予 定 年 月 日	年 月 日	〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日
使 用 開 始 予 定 年 月 日	年 月 日	〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日
その他参考となるべき事項	最短でも届出日の 61 日後 (中 60 日) の日付を記入	

- 備考 1 設置届出の場合には工事着手予定年月日、工事完成予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、工事着手予定年月日、工事完成予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。
- 2 発生ガスの処理に係る施設の構造図とその主要寸法を記入した概要図を添付すること。

特定施設（水質基準対象施設）の構造

工場又は事業場における施設番号	湿式スクラバー 1	
特定施設番号及び名称	15-イ 廃ガス洗浄施設	
型 式	〇〇型（〇〇社製）	
構 造	別添 15 のとおり	
主 要 寸 法	別添 15 のとおり	
能 力	別添 17 のとおり	
配 置	別添 13 のとおり	
設 置 年 月 日	〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日	年 月 日
工事着手予定年月日	年 月 日	年 月 日
工事完成予定年月日	年 月 日	年 月 日
使用開始予定年月日	年 月 日	年 月 日
その他参考となるべき事項		

備考 1 配置の欄には、当該特定施設及びこれに関連する主要機械又は主要装置の配置を記載すること。

2 設置届出の場合には工事着手予定年月日、工事完成予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、工事着手予定年月日、工事完成予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。

特定施設（水質基準対象施設）の使用の方法

工場又は事業場における施設番号		湿式スクラバー 1			
設 置 場 所		別添 1 3 のとおり			
操 業 の 系 統		焼却炉→バグフィルター →湿式スクラバー 1 →排水処理施設 1 →排水（別添 1 4 のとおり）			
使 用 時 間 間 隔		0 時～2 4 時			
1 日 当 た り の 使 用 時 間		2 4 時 間			
使 用 の 季節的変動		なし			
原材料（消耗資材を含む。）の種類、使用方法及び 1 日 当 た り の 使 用 量		中和用苛性ソーダ ○○ k g			
汚 水 等 の 汚 染 状 態	種類・項目	通 常	最 大	通 常	最 大
	p H	別添 1 6 のとおり			
汚水等の量 (m^3 /日)		通 常	最 大	通 常	最 大
		○○	○○		
その他参考となるべき事項					

最短でも届出日の61日後
(中60日)の日付を記入

変更あり

汚水等の処理の方法

工場又は事業場における施設番号	(変更前) 排水処理施設 1				(変更後) 排水処理施設 1				
処理施設の設置場所	別添 1 3 のとおり				別添 1 3 のとおり				
設置年月日	〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日				年 月 日				
工事着手予定年月日	年 月 日				〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日				
工事完成予定年月日	年 月 日				〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日				
使用開始予定年月日	年 月 日				〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日				
種類及び型式	凝集沈殿、砂ろ過				凝集沈殿、活性汚泥、砂ろ過				
構 造	鉄筋コンクリート				鉄筋コンクリート				
主 要 寸 法	別添 1 7 のとおり				別添 1 7 のとおり				
能 力	〇〇 m ³ / 日				〇〇 m ³ / 日				
処理の方式	凝集沈殿、砂ろ過				凝集沈殿、活性汚泥、砂ろ過				
処理の系統	別添 1 4 のとおり				別添 1 4 のとおり				
集水及び導水の方法	別添 1 4 のとおり				別添 1 4 のとおり				
使用時間間隔	0 時 ~ 2 4 時				0 時 ~ 2 4 時				
1 日当たりの使用時間	2 4 時間				2 4 時間				
使用の季節変動	なし				なし				
消耗資材の 1 日当たりの用途別使用量	別添 1 7 のとおり				別添 1 7 のとおり				
汚水等の汚染状態及び量	種類・項目	通 常		最 大		通 常		最 大	
		処理前	処理後	処理前	処理後	処理前	処理後	処理前	処理後
	p H	5 . 0	7 . 0	4 . 0	5 . 8 ~ 8 . 2	5 . 0	7 . 0	4 . 0	5 . 8 ~ 8 . 2
	ダイオキシン類 p.p.m.-I.E.Q./L	0 . 0 1	0 . 0 0 1	0 . 1	0 . 0 1	0 . 0 1	0 . 0 0 1	0 . 1	0 . 0 1
		詳細は別添 1 6 のとおり				詳細は別添 1 6 のとおり			
	量 (m ³ / 日)		〇〇		〇〇		〇〇		〇〇
残さの種類、1月間の種類別生成量及び処理方法	汚泥 〇 k g 焼却処理				汚泥 〇 k g 焼却処理				
排出水の排出方法	下水道へ放流				下水道へ放流				
その他参考となるべき事項									

備考 1 設置届出の場合には工事着手予定年月日、工事完成予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、工事着手予定年月日、工事完成予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。

2 排出水の排出方法の欄には、排水口の位置及び数並びに排出先を含め記載すること。

添 付 書 類

- 1 特定施設の設置 (変更) 理由並びにダイオキシン類発生抑制のための
構造上の配慮及び運転管理に関する事項
(別添 1 のとおり)
- 2 工場又は事業場の位置 (案内図)
(別添 2 のとおり)
- 3 特定施設等の設置場所
(別添 3 のとおり)
- 4 排出ガスの発生、処理及び排出に係る系統の概要図
(別添 4 のとおり)
- 5 特定施設の構造概要図及び規模を示す書類
(別添 5 のとおり)
- 6 使用原料及び燃料の成分表
(別添 6 のとおり)
- 7 排出ガスの排出データを説明する書類
(別添 7 のとおり)
- 8 発生ガスの処理施設の構造概要図及び処理能力を示す書類
(別添 8 のとおり)
- 9 排出ガスの排出口等の構造概要図
(別添 9 のとおり)
- 10 ばいじん等の種類及び処理方法
(別添 10 のとおり)

11 届出者の連絡先

届出者の担当部署	総務部 総務課 (TEL : 〇〇〇-〇〇〇〇 FAX : 〇〇〇-〇〇〇〇)
担当者職・氏名	甲乙 戊己

添 付 書 類

- 1 特定施設の設置 (変更) 理由並びにダイオキシン類発生抑制のための
構造上の配慮及び運転管理に関する事項
(別添 1 1 のとおり)
- 2 工場又は事業場の位置 (案内図)
(別添 1 2 のとおり)
- 3 特定施設等の設置場所
(別添 1 3 のとおり)
- 4 特定施設の操業並びに用水及び排水の系統を示す書類
(別添 1 4 のとおり)
- 5 特定施設の構造概要図
(別添 1 5 のとおり)
- 6 汚水又は廃液の汚染状態を示す書類
(別添 1 6 のとおり)
- 7 汚水等の処理施設の構造概要図及び処理能力を示す書類
(別添 1 7 のとおり)
- 8 排水口の位置及び数並びに排出先
(別添 1 8 のとおり)
- 9 残さの種類及び処理方法
(別添 1 9 のとおり)

10 届出者の連絡先

届出者の担当部署	総務部 総務課 (TEL :〇〇〇-〇〇〇〇 FAX :〇〇〇-〇〇〇〇)
担当者職・氏名	甲乙 戊己